

会 議 録

会 議 の 名 称	平成23年度 第1回 所沢市次世代育成支援地域協議会
開 催 日 時	平成23年8月26日(金) 午後2時00分 から 午後3時40分
開 催 場 所	中央公民館ホール
出 席 者 の 氏 名	谷川章雄、近喰晴子、榎本淳一、田中和貴(中正美 代理)、 後藤貴康、齋藤清貴、小林ゆきゑ、松永隆樹、松澤令子、小澤貞泰、 笹原美恵子、福田春美、大関文代、草刈由美子、矢野由子、 荒井勇雄、森下直子、中田七重 (敬称略)
欠 席 者 の 氏 名	五十嵐俊昭、平田修三 (敬称略)
議 題	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 正副委員長選出 4. 議事 (1) 次世代育成支援地域協議会の概要について (2) 後期行動計画の平成22年度実績について (3) 次世代育成支援についての協議 (4) その他 5. 閉会
会 議 資 料	1. 会議次第 2. 資料1 所沢市次世代育成支援地域協議会 委員名簿 3. 資料2 所沢市次世代育成支援地域協議会設置要綱 4. 資料3 所沢市次世代育成支援地域協議会について 5. 資料4 所沢市次世代育成支援後期行動計画 統計資料 6. 資料5 所沢市次世代育成支援後期行動計画 指標事業達成状況 一覧(平成22年度実績)

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
二上課長	<p>開会</p> <p>所沢市次世代育成支援地域協議会委員の委嘱 当摩市長より、委員の方々へ委嘱状交付</p>
当摩市長	あいさつ
各委員	自己紹介
事務局	事務局職員紹介
二上課長	<p>正副委員長選出</p> <p>（委員長に谷川章雄委員を、副委員長に榎本淳一委員を選出）</p>
谷川委員長	あいさつ
榎本副委員長	<p>あいさつ</p> <p>（市長退席）</p>
二上課長	<p>①会議の公開・非公開 ②会議録の記録方式 ③会議録の確定</p> <p>} についての説明、提案</p>
谷川委員長	<p>それでは、①会議の公開、②会議録の記録方式、③会議録の確定について、お諮りいたします。</p> <p>事務局の提案のとおり、</p> <p>①会議は原則公開する、②会議録は要約方式とし、発言者氏名は公開する、③会議録の確定は委員長の承認による、ということでしょうか。</p> <p>（委員了承）</p>
二上課長	ここで、お手元にお配りしております資料の確認をさせていただきます

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>ます。</p> <p>（配付資料の確認）</p> <p>また、本日の会議の流れでございますが、はじめに、議題１の「所沢市次世代育成支援地域協議会について」事務局よりご報告いたします。</p> <p>議題２として「後期行動計画の平成２２年度実績について」同じく事務局よりご報告いたします。</p> <p>次に、議題３の「次世代育成について」委員の皆様からご意見をいただきたいと思っております。</p>
谷川委員長	<p>それでは議事に入ります。「議題１ 所沢市次世代育成支援地域協議会について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局 （山崎副主幹）	<p>（計画書冊子、資料２、資料３をもとに説明）</p>
谷川委員長	<p>ご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>（質問等なし）</p>
事務局 （田村主任）	<p>ご意見等がなければ次に進みます。「議題２ 後期行動計画の平成２２年度実績について」事務局より説明をお願いします。</p> <p>（資料４、資料５をもとに説明）</p>
谷川委員長	<p>ご質問等がありましたらお願いします。</p>
小澤委員	<p>資料５の指標事業達成状況一覧の中で、基本目標１「２ホームタウンとしての家庭・地域づくり」、「子どもたちの安全で安心な居場所づくり」の指標として、「ほうかごところ」の「児童の事業登録率」となっていますが、この目標値１００％というのは、市内全小学校３２校の児童全員が登録することを目標としていることとなり、全校で実施することを目標としているのでしょうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
<p>事務局 （二上課長）</p>	<p>また、基本目標3「2子育てに快適な環境づくり」、「非行防止対策の推進」の目標項目に「青少年に有害な看板等の撤去件数」「400件」という目標は高いのではないかと思います。吾妻地区では、青少年を守る会が中心となって、有害看板の撤去活動を従来は3回、今年度は1回実施しておりますが、実際にはゴミ拾い程度となっております。</p> <p>「ほうかごところ」につきましては、自治会や保護者など地域の方が中心となって運営しており、ある程度条件が整わなければ実施することできません。そのため必ずしも全校で実施することを目標にしている訳ではないと担当課からは伺っております。また、「児童の登録率」につきましては、詳細は伺っておりませんが、担当課としましては、できるだけ多くの子どもが利用してもらいたいということも含め、目標値を設定していると思われます。</p> <p>「青少年に有害な看板等の撤去件数」につきましては、委員からお話がありましたように有害看板等は少なくなってきていると思います。目標設定が計画策定時の平成21年度であり、前年度までの実績に基づいて設定しているためであると思われます。</p>
<p>大関委員</p>	<p>資料4の26ページに「待機児童数の推移」とありますが、待機児童数の捉えかたについて、例えば平成23年は88人ですが、無認可保育園等どこかの園に入園していれば、この数字から除かれているのでしょうか。</p>
<p>事務局 （二上課長）</p>	<p>待機児童数の計算方法につきましては、県から示された方法で計算をおこなっております。</p>
<p>仲部長</p>	<p>待機児童数の数字の求め方ですが、例えば、近隣に空いている園があるにもかかわらず、他園を希望しない場合は、待機児童数には含まれないものとなっております。その他、転園希望などいくつかの基準がある中でカウントした数字が、88人となっております。</p> <p>家庭保育室に入室している子どもは、待機児童数の中には含まれておりませんが、無認可保育園の場合は、待機児童数にカウントされています。待機児童を解消するため、来年度4園を開設し、240名の定員増を予定しております。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
大関委員	<p>協議会の運営についてのお願いですが、今回の会議資料は本日配られており、数字が熟知できず、その場で説明をいただいても理解することが困難です。今後、意見を煮つめていくためには、会議開催通知を送付するときに資料も送っていただくようお願いいたします。事前に資料をいただければ、資料の全てに目を通せなくても、自分の関心があるところは見ることができ、心積りができると思います。</p> <p>また、次回以降の会議については、時間を長くするか、会議の日数を増やすなど運営の仕方の工夫をお願いいたします。</p>
事務局 (二上課長)	<p>資料の配布が当日となってしまったことについては、お詫びいたします。指標事業達成状況などについては、平成22年度の実績に基づいて作成しており、平成23年度に入りすぐに実績が出るものではなく、関係課にお願いをして作成しています。今後につきましては、ご指摘のとおり事前に資料を送付させていただきたいと思っておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
谷川委員長	<p>今回配布された資料に基づいた議論については、次回の意見交換の際に行っても構わないのでしょうか。</p>
事務局 (二上課長)	<p>結構です。今日の資料のためだけではないとご理解ください。</p>
谷川委員長	<p>質問等がないようでしたら、議題3「次世代育成の協議について」事務局よりお願いします。</p>
事務局 (山崎副主幹)	<p>議題3につきましては、委員の皆様が所属されております、団体や組織での活動を通して感じていることや、また、委員の皆様がお考えになっていることなどを伺い、意見の交換を行いたいと考えております。</p>
矢野委員	<p>所沢へ2年前転入し、子どもも学区外に通学させていたために、遊ぶ友達もおらず、子どものつながりがなく、地域に溶け込みにくい状況にあります。放課後の子どもの集まりの場の一つとして、児童クラブがありますが、児童クラブは親の就労が条件となっています。例えば、その条件を緩和していただき、施設に余裕があるのであれば、働いている親以外でも希望者を受け入れていただけると、地域に溶け込</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>めるきっかけができ、つながりが持てると思います。</p> <p>自分の子どもには発達障害があり、療育支援センターの設置には希望を持っています。専門の医師がいて、先生の指導で訓練が受けられ、困ったときには相談ができるというのが、一つの場所でできるのは発達障害のある子どもをもつ親としては夢があります。現在は医療と訓練を別々の場所で受けており、それぞれの連携は困難です。一つの場所にまとまって、それが小学校、中学校、大学と繋がっていれば、こんなに安心できるセンターはないと希望を持っています。</p>
事務局 (二上課長)	<p>療育支援センターについては、矢野委員さんがおっしゃったような機能が十分備えられるかどうか分かりませんが、現在、関係課で検討を進めております。</p>
小林委員	<p>保育園でも発達に心配がある子どもを預かっています。入園当初から支援が必要な子どもを預かったり、在園中に発達の心配が疑われ、支援が必要となる子どももいます。預かったときに専門的な機関に相談をし、保育計画を立てていますが、専門的などころと連携できれば、もっと早期発見ができると思います。保育士も専門家ではないので、発達障害について、親御さんにどのように話せばいいか話しづらい点があります。</p> <p>虐待に関係する部分についてですが、保育園内に子育て支援センターを設置し、地域の在園していない親子を対象に、親子の交流や育児相談を行っていますが、虐待が疑われる家庭では、孤立している方が多く、子育て支援センターに来ない現状だと思います。民生委員の方とも関係をもち、情報共有ができる仕組みがあればいいと思っています。</p>
小澤委員	<p>子育てをしている家庭の孤立を防ぐために、就学前、小学校に入ってから、中学校に入ってからと段階的にあると思うが、子育て支援拠点の設置を中学校区ではなく、小学校区の単位で考えていただけたらと思います。</p> <p>次世代育成支援後期行動計画書の52頁の下に「施策実行におけるキーワード」がありその中に、「放課後児童健全育成事業と、放課後支援事業『ほうかごところ』の効果的な連携」と記載がありますが、32の小学校すべてにおいて展開していくのでしょうか、そうした場合、「ほうかごところ」を実施していない小学校はどのように捉えた</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
森下委員	<p>らいいのでしょうか。</p> <p>保育園の待機児童数で感じたことですが、待機児童数の一番多い年齢が1歳になっており、育児休業が切れる年齢に該当すると思います。1歳児の定員枠が増えれば改善できるのではないのでしょうか。育児休業を終えて、子どもを預けることができなければ、就労もできないと思います。</p> <p>また、家庭保育室を地域に増やすことができれば、潜在的な待機児童も減るのではないのでしょうか。</p> <p>そのような点をこの計画の中で考えていただきたいです。</p>
委員長	<p>そろそろ時間となりますので、以上とさせていただきます。次回も意見交換になりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>議題4の「その他」について事務局より何かありますか。</p>
事務局 (二上課長)	<p>本日は有意義なご協議ありがとうございました。次回の会議につきましては、1月下旬あるいは2月上旬頃に開催を考えております。開催日が近くなりましたら、開催通知とともに本日のご意見のまとめや資料を事前に用意し、お送りさせていただきます。</p>
谷川委員長	<p>次回会議は、1月下旬あるいは2月上旬頃開催されるということですので、よろしく願いします。</p> <p>何かご質問ありますか。</p> <p>(委員より質問なし)</p>
事務局 二上課長	<p>それでは、閉会のあいさつを榎本副委員長にお願いします。</p>
榎本副委員長	<p>閉会のあいさつ</p>
二上課長	<p>閉会</p>